

《令和4年第2回大空町議会定例会一般質問通告内容集約書》

【6名10件】

〔令和4年6月21日整理・大空町議会事務局〕

質問日	順	質問者	質問事項	頁
6月28日 (火曜日)	1	鈴木 秀之 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年6月21日 午後1時03分	1. 自治会活動への支援について 2. 廃屋等解体撤去推進事業について 3. 東藻琴芝桜公園「花の手入れ」について	1
	2	森賀 祐司 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年6月21日 午後2時30分	1. 在宅介護支援について	3
	3	後藤 忍 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年6月21日 午後3時55分	1. 行政サービス「書かない窓口」について	4
	4	川村 淳 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年6月21日 午後4時57分	1. デジタル化の推進について	5
	5	上地 史隆 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年6月21日 午後4時58分	1. 今後のごみ処理の取り組みについて 2. 武道の振興について	6
	6	三條 幸夫 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年6月21日 午後4時59分	1. 農業振興策について 2. 通学路の安全確保について	7

※ 一般質問は「一問一答方式」にて、通告順により行われます。

※ 傍聴席入口に掲示の傍聴規則を順守の上、携帯電話の電源はお切りくださるよう御協力をお願いします。

※ 御不明な点などがありましたら、議会事務局までお問い合わせください。

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 自治会活動への支援について	<p>(1) コロナ禍及びコロナ感染症収束後の自治会活動について</p> <p>コロナ禍の中で自治会での町民相互のコミュニケーションを深める活動展開が難しい状況が続いています。</p> <p>町民主体のまちづくりを進めるうえで、自治会活動の振興は、重要な要素であると思います。</p> <p>コロナ禍及びコロナ感染症収束後の自治会活動の振興策と支援体制づくりについてどのように考えておられるか見解を伺います。</p> <p>(2) 地域担当職員制度について</p> <p>住民と行政の協働によるまちづくりを推進する上で、地域担当者制度は意義ある制度であると認識しています。</p> <p>制度に関する職員からの提案、意向を反映した活動内容の充実が必要と思います。町長の見解を伺います。</p>	町長
2. 廃屋等解体撤去推進事業について	<p>(1) 事業継続の観点から事業の発展的見直しについて</p> <p>廃屋等解体撤去推進事業は、平成26年に制定され、今年で9年目の事業です。</p> <p>また、令和2年3月に策定された「大空町空き家等対策計画」の具体的事業の一つです。</p> <p>解体及び撤去費用については、燃料費の高騰や廃棄物分別処理の細分化に伴う労務費増加など経費が膨らんでいると思われます。</p> <p>本事業継続において、補助金の額を含めて事業内容の検討見直しの考えをお持ちか見解を伺います。</p> <p>(2) 町民及び所有者等への周知について</p> <p>「大空町空き家等対策計画」は、空き家、廃屋等の適正管理に関する町からの助言→指導→勧告の行政指導、そして勧告しても状況が改善されない場合の改善命令、命令に背くと「50万円以下の罰金」、「行政代執行」による費用の「所有者請求」等、所有者等の管理責任を明確にした行政対応を地域ぐるみで進める計画です。</p> <p>厳しい行政対応の前には、空き家等の管理についての</p>	町長

	<p>現状と社会情勢について住民周知を徹底する必要があると思います。町長の見解を伺います。</p> <p>(3) 空き家対策の実施体制について 当面する課題解決にあたり、現状把握調査、所有者等への対応等、さらには、新たな施策の検討や制度設計等担当者への事務負担も多くなると思います。適切な人事配置での事業執行が、適時的確な事業推進につながると思います。町長の見解を伺います。</p>	
<p>3. 東藻琴芝桜公園「花の手入れ」について</p>	<p>(1) 芝桜の花園の活性化に向けて 現場からの支援要請が基本ですが、我が故郷の貴重な観光資源「芝桜」の活性化、除草、害虫対策への支援については、迅速な対応が必要と思います。 芝桜の花園の現況については、町民の関心も高いと認識しております。 現時点での町長の見解を伺います。</p>	<p>町長</p>

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 在宅介護支援について	<p>要介護認定を受けられた方が、ご家族の体調不良等の突発的な理由で町内でのショートステイの利用を希望された際、事業所側の都合でサービスを利用することができなかった事例があったとお聞きしています。</p> <p>支援やサービスを必要とされている方に十分なサービスを提供できる様な体制、対応について伺います。</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 行政サービス「書かない窓口」について	<p>大空町では、町民を主体とした行政運営を行うために、住民ニーズの把握と質の高い行政サービスを効果的に提供することを重要視し、第4次大空町行政改革大綱を策定しました。</p> <p>大綱に触れられているとおり、今後の行政運営に新型コロナウイルス感染症への対応を背景として、新たな生活スタイルの浸透・定着により、行政サービス・事務のデジタル化が進むことが想定されます。</p> <p>(1) 窓口サービスの現状と課題を伺います。</p> <p>(2) 行政改革推進計画における、事務事業改善による行政サービスの質の向上とはどのようなものなのか伺います。</p> <p>(3) 北見市の「窓口支援システム」及び「書かないワンストップ窓口」化の取組みについて、町の見解を伺います。</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. デジタル化の推進について	<p>(1) 大空町におけるICTを活用した行政業務の効率化について</p> <p>現在、満足してもらえる行政サービスを提供するためには、早急な業務効率化が鍵となり、自治体の中にはICTを活用して、業務改善に取り組み始めているところが増えています。</p> <p>2019年スマート自治体が推進された背景には、2040年問題があります。これは、2040年に65歳以上の高齢者人口がピークになり、約4,000万人にも達するとされているものです。さらに、都市部と地方の人口差も深刻な状況となりつつあり、一極集中に伴う人口流出から全国自治体の4分の1で人口が半減すると予測されています。</p> <p>こうした背景の中、それぞれの自治体が従来のサービスを提供し続けるためにどうすればいいのか、自治体間の連携を深める施策としても注目を集めているのがスマート自治体です。国もスマート自治体の推進への施策として、AI・RPAを含めたICT活用を推進しており、スマート自治体の実現によって、住民・企業などの利用者にとっての利便性向上や、自治体においても質の高い行政サービスが提供できると思い導入を進めてはと考えておりますが、大空町としてのデジタル化推進についてどうお考えか伺いたい。</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 今後のごみ処理の 取り組みについて	<p>(1) 町内の一般廃棄物処理施設の現状はどのようになっているのか伺いたい。</p> <p>(2) ごみ処理手数料の見直しについて、今後どのように進めていくのか伺いたい。</p>	町長
2. 武道の振興について	<p>(1) 全国的にも武道を習う子どもが減少しているが、大空町の現状はどのようになっているのか伺いたい。</p> <p>(2) 現在、大空高等学校女満別キャンパスの格技場を空手や剣道等の団体が利用されているが、通路と駐車場が狭く利用しづらいという声が寄せられている。 今後、整備について考えがあるのか伺いたい。</p>	教育長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 農業振興策について	(1) 円安、コロナ等生産コスト高への対応。 国、道、町、農協等が連携して対策を講じると思われるが、現況と今後の進め方等お知らせ下さい。 (2) 農業用防除用水施設の現況と、整備されていない地域への今後の対応について伺います。	町 長
2. 通学路の安全確保について	(1) 子供の通学路は整備されて来てはいるが、草木が繁茂するなどしている箇所はないのか。防犯カメラの設置予定等、安全点検の確認等どのように行っているのか伺います。	教育長